



2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月11日

上場会社名 I-PEX株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6640 URL https://www.corp.i-pex.com
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 土山 隆治
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務統括部長 (氏名) 嶋崎 岳志 TEL 075-611-7155
 四半期報告書提出予定日 2023年5月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	13,041	△11.8	△1,028	—	△995	—	△1,040	—
2022年12月期第1四半期	14,783	△8.0	1,190	△36.0	1,519	△35.7	588	△65.0

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 △640百万円 (—%) 2022年12月期第1四半期 2,229百万円 (△23.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	△56.11	—
2022年12月期第1四半期	31.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	90,552	57,335	63.2
2022年12月期	92,237	58,346	63.1

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 57,228百万円 2022年12月期 58,241百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2023年12月期	—	—	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	27,300	△7.5	△1,700	—	△1,800	—	△1,800	—	△97.07
通期	59,100	△0.9	360	△63.2	110	△94.8	△750	—	△40.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期 1 Q	18,722,800株	2022年12月期	18,722,800株
② 期末自己株式数	2023年12月期 1 Q	172,194株	2022年12月期	172,166株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期 1 Q	18,550,627株	2022年12月期 1 Q	18,522,934株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている連結業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づいて作成しておりますが、実際の業績等は様々な要因により予想と異なる結果となる場合があります。

なお、業績予想の前提条件等につきましては、[添付資料] P 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 経営成績に関する説明	P 2
(2) 財政状態に関する説明	P 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P 5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 7
(継続企業の前提に関する注記)	P 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 7
(セグメント情報等)	P 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間において、世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が終息しつつある中、長期化するウクライナ情勢を主因とした資源価格や物価の上昇、米国での銀行破綻によって生じた金融不安等により、引き続き予断を許さない状況が継続しています。

わが国でも、新型コロナウイルス感染症の影響が終息しつつある中、原材料価格の上昇や半導体・電装部品の供給不足、円安の長期化による物価の上昇等、景気の先行きには不透明感が広がっております。

このような経済状況の中、当社グループにおいては、自動車部品事業、設備事業が堅調に推移しましたが、電気・電子部品事業は低迷しました。

電気・電子部品事業は、景気の先行き不透明感が強まる中、デジタル製品の需要が減少したことにより、主力のコネクタが伸び悩みました。中でも、新型コロナウイルス禍で伸長したパソコン需要が減速に転じたことにより、ノートパソコンに使用されるコネクタを中心に低迷しました。HDD関連部品は、IT企業がデータセンター向け投資を引き続き抑制したことにより、大容量HDD向け部品が減少しました。利益につきましては、付加価値の高いコネクタやHDD関連部品の売上高減少とそれに伴う工場稼働率の低下により、利益水準が低下しました。

自動車部品事業は、車載半導体の供給不足は依然として続いているものの、自動車メーカーの生産が緩やかながら回復していることを受けて、安全走行系のセンサやLEDヘッドライト向けコネクタが堅調に推移しました。利益につきましては、減価償却費や労務費等の製造原価並びに研究開発費等の管理費用が高止まりしていることを受けて、利益水準が落ち込みました。

設備事業は、スマートフォンやパソコン等に使用される半導体の需要減速の影響を受けたものの、車載半導体やパワー半導体向けの封止装置が下支えしたことに加え、半導体以外の外販設備の出荷もあり、市況悪化の影響は限定的なものに留まりました。利益につきましては、付加価値の高い設備やスペアパーツ等が堅調に推移し、利益水準を押し上げました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は13,041百万円（前年同四半期比11.8%減）、営業損失1,028百万円（前年同四半期は営業利益1,190百万円）、経常損失995百万円（前年同四半期は経常利益1,519百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失1,040百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益588百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して1,684百万円減少し、90,552百万円となりました。主な減少要因は、現金及び預金1,129百万円、機械装置及び運搬具569百万円等であります。

負債につきましては、674百万円減少の33,216百万円となり、主な減少要因は、短期借入金1,030百万円等であります。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上等による利益剰余金の減少1,411百万円、為替レート変動の影響による為替換算調整勘定の増加425百万円等により1,010百万円減少し、57,335百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年2月10日付「2022年12月期 決算短信」で公表しました2023年12月期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2023年5月11日）公表いたしました「第2四半期累計期間業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,293	13,163
受取手形及び売掛金	11,203	11,036
電子記録債権	1,374	1,369
製品	4,326	4,746
仕掛品	4,956	4,804
原材料及び貯蔵品	2,894	3,071
その他	2,145	2,277
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	41,193	40,468
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	26,392	26,509
減価償却累計額	△12,025	△12,268
建物及び構築物(純額)	14,366	14,240
機械装置及び運搬具	53,803	53,441
減価償却累計額	△35,343	△35,550
機械装置及び運搬具(純額)	18,460	17,890
工具、器具及び備品	25,853	25,646
減価償却累計額	△23,546	△23,592
工具、器具及び備品(純額)	2,307	2,054
土地	5,459	5,461
建設仮勘定	5,094	5,203
有形固定資産合計	45,688	44,850
無形固定資産		
のれん	2,038	1,984
その他	1,124	1,071
無形固定資産合計	3,162	3,056
投資その他の資産		
繰延税金資産	31	43
退職給付に係る資産	317	300
その他	1,865	1,854
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	2,191	2,177
固定資産合計	51,043	50,083
資産合計	92,237	90,552

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,010	2,034
電子記録債務	183	301
短期借入金	10,496	9,466
未払法人税等	260	178
賞与引当金	880	1,346
その他	5,841	5,015
流動負債合計	19,673	18,342
固定負債		
長期借入金	7,160	8,082
繰延税金負債	1,437	1,408
退職給付に係る負債	141	148
その他	5,478	5,234
固定負債合計	14,217	14,874
負債合計	33,891	33,216
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,968	10,968
資本剰余金	10,513	10,513
利益剰余金	32,365	30,954
自己株式	△363	△363
株主資本合計	53,484	52,072
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	4,319	4,745
退職給付に係る調整累計額	437	410
その他の包括利益累計額合計	4,756	5,155
非支配株主持分	104	107
純資産合計	58,346	57,335
負債純資産合計	92,237	90,552

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	14,783	13,041
売上原価	9,556	9,823
売上総利益	5,226	3,217
販売費及び一般管理費	4,036	4,246
営業利益又は営業損失(△)	1,190	△1,028
営業外収益		
受取利息及び配当金	3	20
為替差益	359	—
助成金収入	6	125
その他	26	8
営業外収益合計	396	154
営業外費用		
支払利息	55	54
為替差損	—	54
その他	11	13
営業外費用合計	66	122
経常利益又は経常損失(△)	1,519	△995
特別損失		
投資有価証券売却損	469	—
特別損失合計	469	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,049	△995
法人税、住民税及び事業税	313	87
法人税等調整額	135	△44
法人税等合計	449	43
四半期純利益又は四半期純損失(△)	600	△1,039
非支配株主に帰属する四半期純利益	11	1
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	588	△1,040

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	600	△1,039
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	—
為替換算調整勘定	1,651	424
退職給付に係る調整額	△21	△26
その他の包括利益合計	1,629	398
四半期包括利益	2,229	△640
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,217	△642
非支配株主に係る四半期包括利益	12	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電気・電子部品 事業	自動車部品 事業	設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,213	4,362	1,207	14,783	—	14,783
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21	59	—	80	△80	—
計	9,235	4,421	1,207	14,864	△80	14,783
セグメント利益	1,748	262	159	2,170	△980	1,190

(注) 1. セグメント利益の調整額△980百万円は、セグメント間取引消去1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△981百万円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない部門の一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電気・電子部品 事業	自動車部品 事業	設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,189	4,700	1,151	13,041	—	13,041
セグメント間の内部 売上高又は振替高	40	85	—	126	△126	—
計	7,229	4,786	1,151	13,167	△126	13,041
セグメント利益又は損 失(△)	15	△398	258	△123	△904	△1,028

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△904百万円は、セグメント間取引消去6百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△911百万円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない部門の一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。